

築地市場再整備案

「築地市場の営業を継続したまま、再整備する案」

チームDON

◎ “案” のポイント

○現在の築地市場の営業を継続したまま、再整備する点にあります。

現在の築地市場は、有効活用すれば、東京都の中央市場として、十分な広さがあると思います。問題は、現在の営業を継続したまま、再整備出来るか否かということです。この問題は、私共の横浜市における、年中無休の工場を一日も休まずに建て替えた経験から、十分可能であると考えます。築地市場は、日曜祝日のほか、週に1日（主に水曜）は休市日がありますので、これを大型部材の工事日にあてれば大変有効です。

○現在の築地市場の営業を継続したまま再整備出来れば、種地は必要なくなります。

また、工期が長くなったとしても、市場の営業に与える影響は、非常に軽減されます。コスト的にも種地に仮設の市場を作って、また解体撤去する費用を考えれば、たいしたことはありません。これは私共の横浜市における実績からも明らかであります。

○十分な検討能力のあるプロジェクトチームの編成が必要です。

現在の築地市場の営業を継続したまま、再整備する案を実現するためには、設計・施工・物流・予算など有能なメンバーによるプロジェクトチームを編成し、実行することが、なににもまして求められます。

○図-1に再整備案の1例を示します。

◎建設の工程

○建設の1工程を下記します。（これはあくでも1例です）

- ① E棟（管理・駐車場棟）を建設する。
- ② A棟付近の既存建屋・設備等、E棟に移設可能なものは極力、移設する。
- ③ 図-2に示した施工順序にしたがって、A棟を施工する。
- ④ A棟にB棟部分の既設設備を移転したのちB棟を施工する。
- ⑤ 以下、C棟、D棟の順序で施工する。

○建設の工程は、現地の使用状況を精査し、最も適した工程を選定する必要があります。

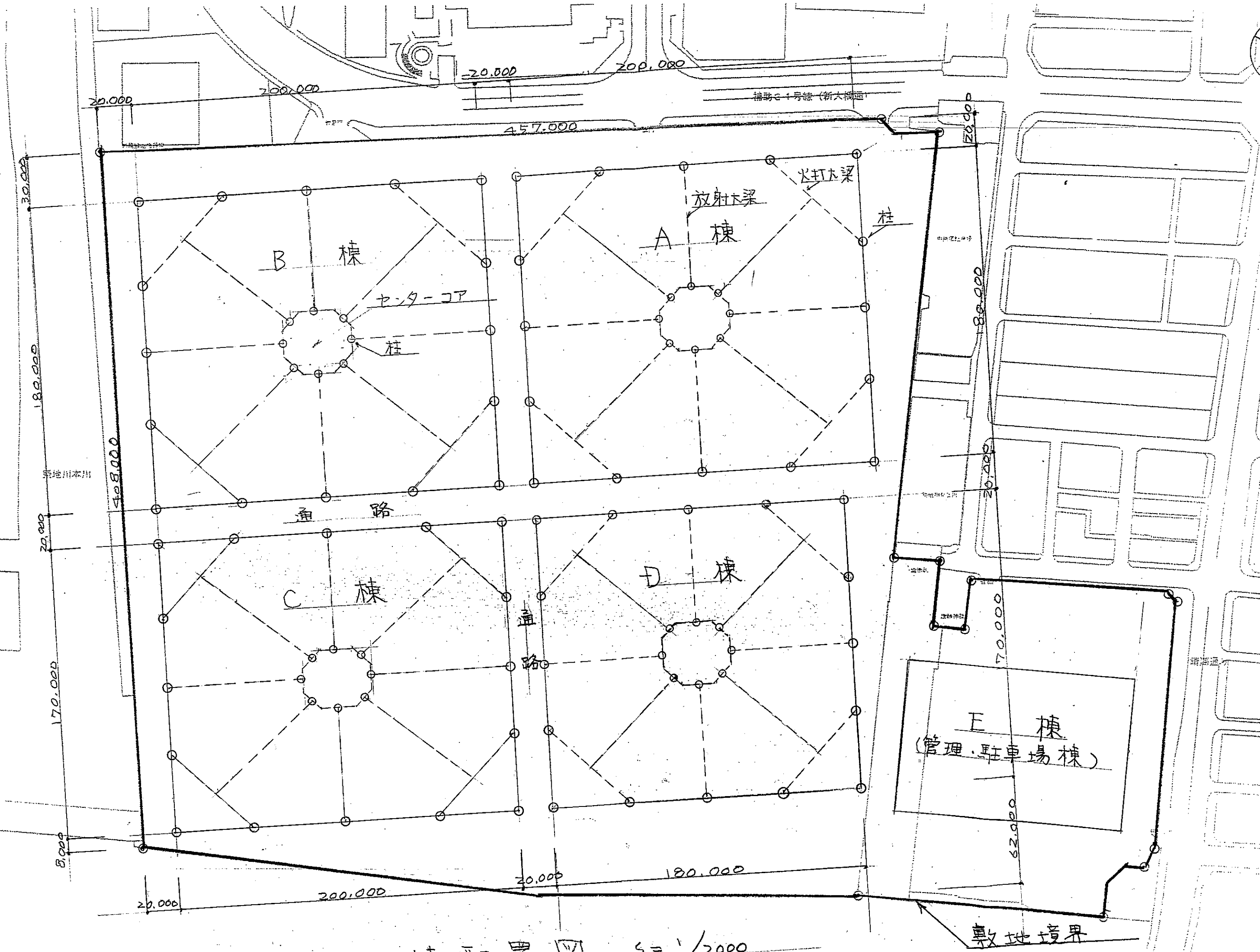
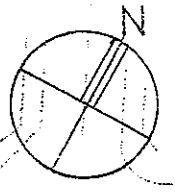
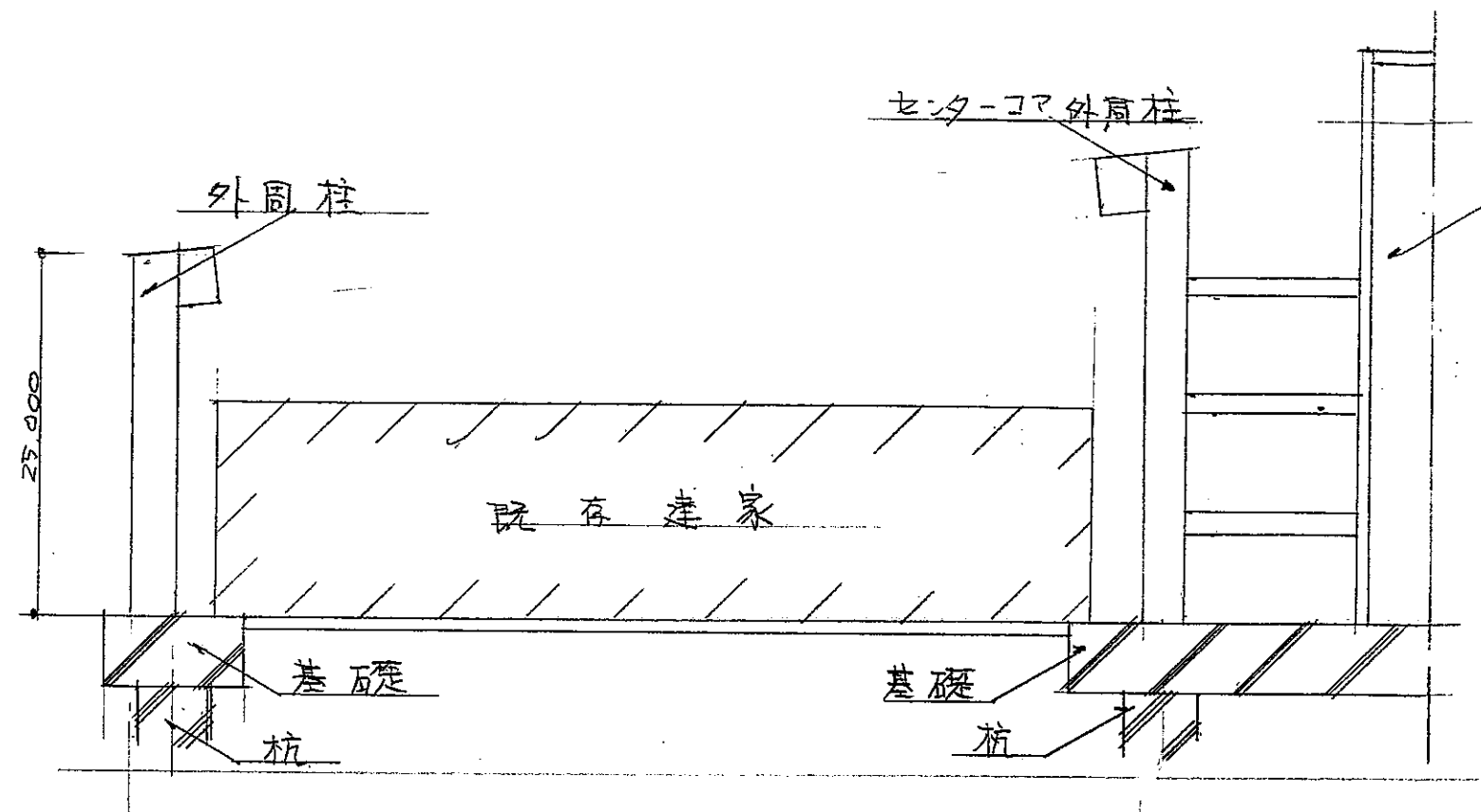


図-1 A~E棟配置図 $S = 1/2000$

A~D棟の施工順序



- ① 外周柱とセンターコアの杭基礎の施工
- ② 外周柱とセンターコア外周柱の建方
- ③ センターコアエレベータ階段シャフト躯体の施工
- ④ 外周柱桁材の取付
- ⑤ 外周4隅火打大梁の取付
- ⑥ 放射大梁の取付
- ⑦ 母屋つなぎ梁、小梁の取付
- ⑧ 屋根材の施工
- ⑨ 既存建家の解体撤去
- ⑩ 市場、駐車場建屋の施工

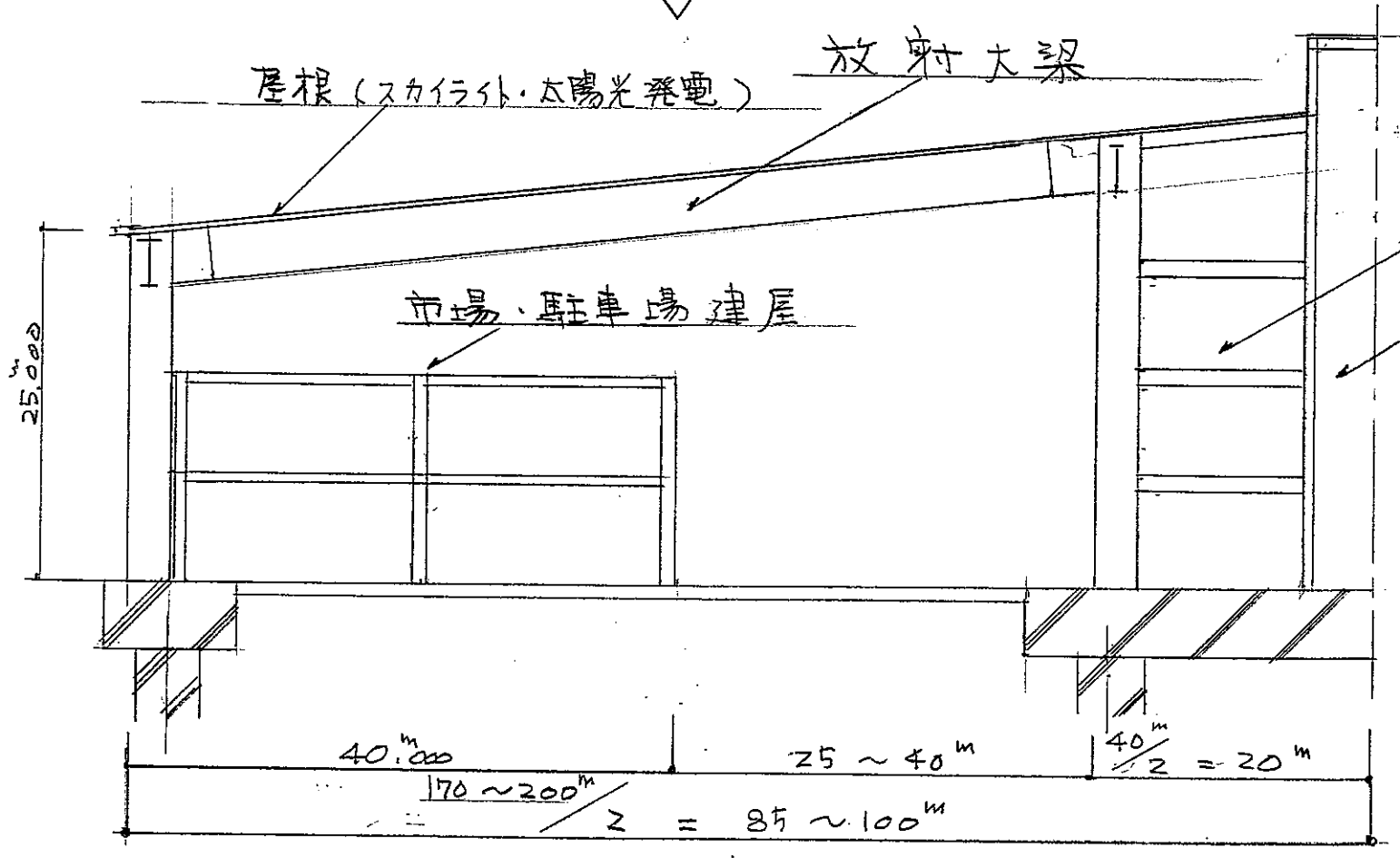
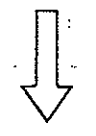


図-2 A~D棟の施工順序, 断面図 $S = 1/300$